

令和元年度 第2回 伊勢市障害者施策推進協議会 議事録

開催日時 令和2年2月27日（木曜）19時00分～
開催場所 伊勢市役所 東館5-3会議室
出席委員 宮崎 吉博 会長、市川 知律 副会長、大杉 成喜 委員、杉田 宏 委員、
齋藤 茂 委員、倉野 直紀 委員、小林 えり子 委員、永井 正高 委員、
嶋垣 智之 委員、三宅 浩 委員、溝井 力 委員、金子 直由 委員、中村 和美 委員、
倉世古 和人 委員、三浦 徹 委員、浅尾 賛平 委員、吉川 秀明 委員、
竹田 秀成 委員
事務局 障がい福祉課長、副参事、主幹、係長、職員1名
企画調整課副参事、こども発達支援室係長
傍聴者 4名

1 委嘱状交付

障がい福祉課長から浅尾 賛平 委員へ交付。

2 あいさつ

新型コロナウイルスの対策に対して最大限の注意を払い、この事態を障がい者の視点で考え、障がい者の日中の居場所などどういった影響をもたらすのか注視し、見極めていきたい。

3 企画調整課からの案内

●学校跡地の利活用について、平常時の有効利用を図るため、対話型市場調査を実施する。

4 部会報告

●自立支援部会、手話言語等コミュニケーション部会の各部会長より報告を行う。

(自立支援部会)

【報告要旨】

○地域生活支援拠点チーム、人材確保・養成チーム及び就労支援チームの取組みの進捗状況について

【質疑等】

(Q) 地域生活支援拠点チームで具体的に決まったことはあるか？

→ (A) コーディネーターの役割について、社会資源化する検討を重ねている。

(手話言語等コミュニケーション部会)

【報告要旨】

○災害時コミュニケーションボードの利用やUDトークの活用など聴覚障がい者のコミュニケーション利用環境が整備されてきた。

○12/1（日曜）全国手話言語市区長手話劇祭が開催され、市民への手話言語の普及・推進に貢献できた。

○三重県聴覚障害者支援センターから三重県へ要望書を提出し、新型コロナウイルスに

ついて聴覚障がい者も相談ができる連絡先（FAX 番号）が公開された。

5 伊勢市第2期障害者計画及び伊勢市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗状況等について

- 事務局より、次期障害者計画等策定にかかる進捗状況について報告を行う。
- 部会（伊勢市障害者計画等策定委員会）の設置について全会一致で承認を得る。

6 その他

（事務局より）

- 障がい者サポーター制度支援プロジェクトについて

伊勢市は共生社会の実現に向け、ガバメント・クラウドファンディングに挑戦しており、障がい者サポーター制度の費用を充当するための寄附金を募集している。各委員の所属でも周知並びにあたたかいご支援をお願いしたい。

（委員より）

- 知的障がい者の窓口等での署名を必要とする対応について

成年後見サポートセンターは創設されたが、投票会場、銀行窓口等で知的障がい者の代理人が署名をすることで受け入れができるような環境整備の検討をしていければと思う。